

指定管理者候補者選定結果

施設所管部課 文化スポーツ振興部文化振興課
生涯学習部図書館

公の施設の名称／所在地	町田市民ホール／町田市森野2-2-36 町田市鶴川緑の交流館ホール等及び自転車駐車場等／町田市能ヶ谷1-2-1 町田市立鶴川駅前図書館(図書館運営業務を除く。)/同上
指定期間	2027年4月1日から2032年3月31日(5年間)
非公募により選定する理由	2026年2月に策定した「町田市文化芸術のまちづくり計画」では、文化芸術活動を未来につなぎ、発展させていくために、文化芸術を支える多様な団体・市民等との連携を強化することを課題としています。本計画の実効性を高めるためには、地域の文化資源を熟知し、市民や団体をつなぐ調整力が不可欠です。 一般財団法人町田市文化・国際交流財団は、長年にわたり市内の文化団体等と密接な信頼関係を築き、市民の文化向上や芸術文化の創造活動等を先導してきた豊富な実績があります。この地域に根ざしたネットワークや専門性は、同財団独自の強みであり、本計画の推進においても強力な原動力となります。また町田市民ホール及び鶴川緑の交流館ホール等を拠点として、同財団の実績を施策に反映させることで、計画の着実な遂行と、市民参加による文化芸術活動のさらなる活性化が期待できます。 以上のことから、「町田市指定管理者ガイドライン」の非公募選定の要件ア「障がい者、高齢者支援、市民協働等の市の施策推進の観点から、特定の団体が施設の管理運営を行うことが適当と認められる場合」に該当するため、非公募で選定を行いました。
指定管理者候補者	この選定の結果、一般財団法人町田市文化・国際交流財団を指定管理者候補者としました。 (指定管理者候補者は議会の議決をもって、指定管理者となります。)

■ 選定経過

募集要項等の配付／提出期間	2026年4月10日 / 2026年5月20日～5月22日
団体からの応募書類の提出	2026年5月22日
部内選定会議等における審査	2026年6月24日、文化スポーツ振興部及び生涯学習部契約事務適正化委員会にて採点・評価を実施
指定管理者候補者の決定	2026年7月27日

■ 採点結果

No	項目	選定の視点	配点合計	得点
1	利用者サービス向上策	・利用者満足度の向上や利用者増加に向けた効果的な取組か ・取組は施設の設置目的に合ったものか	10	6
2	自主事業	・施設の魅力向上や利用者満足度の向上、利用者増加に向けた効果的な取組か ・取組は施設の設置目的に合ったものであり、本来の指定管理業務へ影響を及ぼすものではないか	10	8
3	利用者意見の収集(利用者満足度調査等)	・利用者満足度調査の方法は適切か ・利用者満足度調査の目標は適切に設定されているか ・要望の受付体制は適切か ・利用者満足度調査の結果や受付けた要望を、施設の管理・運営に反映させる取組や体制は適切か	5	3
4	施設運営	・設置目的や市の計画に沿った適切な運営・管理が実施されるか ・利用者が施設を平等に利用できる環境が整備されるか (施設のバリアフリーや情報アクセスの取組は適切かなど)	10	8
5	情報管理	・情報公開の取組や体制は適切か ・個人情報保護の取組や体制は適切か ・情報セキュリティの取組や体制は適切か	5	3
6	安全管理	・施設利用時の安全管理の取組や体制は適切か ・防災・防犯対策等の取組や体制は適切か ・災害や事故発生時の対応の体制は適切か	5	3
7	人的安定性	・職員の配置計画は適切か ・施設の運営・管理に必要な能力や資格を有する人員が適切に配置されるか ・職員の指導育成や研修体制は適切か	5	3

8	地域貢献	・市内事業者への発注は十分か ・市内従業員の雇用率は妥当か (障がい福祉施設等からの物品・役務の調達含む) ・市民や市内団体等との協働の取組は十分か	10	8
9	環境配慮	・節水・節電やごみの減量化、リサイクル推進、温室効果ガス排出削減などの環境配慮の取組は適切か	5	3
10	類似施設の管理実績	・類似施設の管理実績は十分か ・施設を運営・管理する能力は十分か	5	3
11	提案金額	・市が示した上限額に対して提案金額は適切か ・市が示した上限額の範囲内の金額であるか	5	3
12	収支の適正性	・指定管理業務の収支計画は適正か (支出すべき経費が適切に計上されているか、指定管理業務以外の関係ない経費が計上されていないかなど)	5	3
13	財務の安全性	・団体の財務状況は健全か	5	2
得点合計			85	56

応募団体の得点は、最低選定基準(配点合計の60%＝51点)を満たしています。

※以上の評価は、この指定管理者候補者選定における評価であり、団体の経営内容等を評価又は格付けするものではありません。